《一般財団法人冠婚葬祭文化振興財団認定資格》

【令和７年度】

Bridal Producer 必修講座

第２１回ブライダルプロデューサー必修講座

ｅラーニングのご案内



いままでに、５０００名以上が受講！

ブライダルプロデューサー必修講座のテキストは、島影教子氏（㈱エルグ代表取締役、ブライダルコンサルタント、ＪＳＴ認定指導者）、山下裕乃氏（元週刊ホテルレストランブライダル部長、元ブライダル産業新聞副編集長）、大藤ひとみ氏（㈲ヒトミプロデュース代表取締役）のほか、弁護士（リーガルチェック）など各分野の専門家７名が執筆しています。

ｅラーニングだから、自分のペースで学べる！

ブライダルプロデューサーは冠婚葬祭互助会業界の資格検定制度であり、一般財団法人冠婚葬祭文化振興財団(以下「財団」という。)が認定する資格制度です。ブライダルプロデューサー必修講座は、本年度より試験サイトからの申込みに変わりました。また、これまで以上に個人が各々のペースで学習できるようｅラーニング方式で行います。認定試験は受験者の利便性を考慮し、コンピュータを利用してテストセンターで配信する試験形式、CBT（Computer Based Testing)で実施しております。長期で業務を空けられない方でも、業務の傍ら日々の自己学習によって資格をとることができます。

－■□■□■ブライダルプロデューサー必修講座の受講概要■□■□■－

ブライダルプロデューサー（チーフ級・マスター級）の新規取得にあたりましては、本講座を受講し修了することが必須となります。講座修了者には修了証が発行され、CBTによる認定試験が受験できるようになります。

本講座は、３単元から成るテキストの学習と、その理解度確認テストの２つで構成されており、全単元の確認テスト合格が修了要件となります。

認定試験（CBT試験）を受験し合格すると、当該資格の認定証及びＩＤカードが交付されます。（マスター級はこの他に、講習の受講も必要になります）

＜ブライダルプロデューサー必修講座＞

研修形態　通信教育
対　　象　全互協の正会員、準会員又は賛助会員として加盟する企業の従事者。
募集期間　本案内到着次第～９月３０日
受講期間　令和７年１０月～１２月２１日
種　　類
〈ﾁｰﾌ級〉・正会員、準会員又は賛助会員として加盟する企業に１年以上在職している方
〈ﾏｽﾀｰ級〉・チーフ級を既に取得している方
・婚礼業務５年以上の経験を有する方
講座受講料　３０，８００円（教材／添削指導等）…チーフ級・マスター級とも必修講座の受講料は同額になります
資格要件　☞ P.3参照

ブライダルプロデュ―サー必修講座・学習の流れ

社内の人事制度にひとつのステップアップとしてご活用下さい。

１．受講をお申込の方には、テキストを送付するとともに、別途メールにて受講用 ID・パスワードをお知らせします（テキストは９月末の申込期限経過後に発送します）。

２．１０月より受講開始です。テキストが到着次第、学習計画をたててスタートして下さい。１単元当たり１ヶ月のペースが目安です。この間に各単元に応じてオリジナルテキストの学習を進め、該当の Web テスト問題を解いて下さい。

３．Web テスト問題は単元ごとにあります。それらをスケジュールどおりこなし、自動採点の結果、全てが合格点を満たした場合に必修講座は「修了」となります。（修了しないと受験できませんので、予めご了承下さい。）
☞ e ラーニングのログインや画面操作については「e ラーニングサイト 操作説明書」をご覧ください。

４．修了証が届いたら、必修講座は終了です。次のステップとなる認定試験に向け、オリジナルテキストを今一度見直し間違えた箇所を復習しましょう。後日、認定試験　のご案内をさせて頂きます。

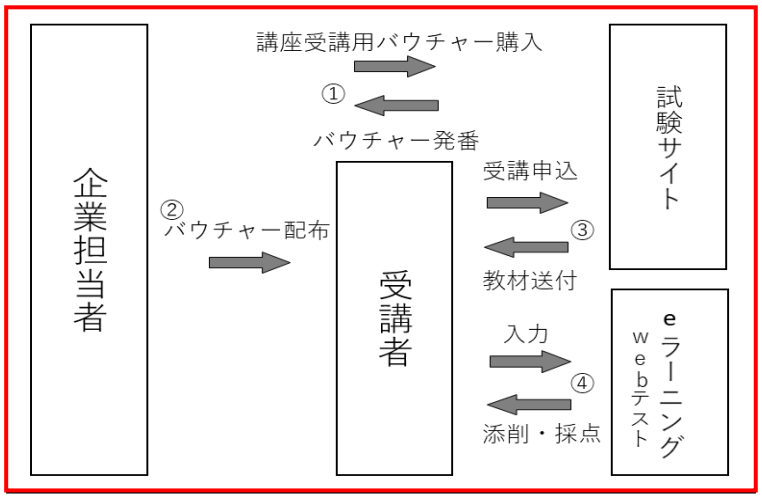
NEWS‼ 手続きが変わります。

１．試験サイトからの申込手続き

≪変更前≫		≪変更後≫
申込書提出	⇒	申込入力
（FAX）		（試験サイト）

２．インターネットで Web テスト

≪変更前≫		≪変更後≫
通信添削	⇒	web テスト
（郵送）		（PC, スマホ、タブレット）



※試験サイト、e ラーニングサイト＝必修講座用サイト
いずれもログインが必要です

試験範囲はテキストが全て網羅しています。Web テストに合格したら終了ではなく、テキストの内容を覚えた時が修了です。テスト合格後も、覚えるまで繰り返しテキストを学習することが大切です。

受講申込みをする前に下記事項にご同意の上お申込下さい（個人情報の取扱いについて）

１．個人情報の取り扱いについて
取得した個人情報は、一般財団法人冠婚葬祭文化振興財団(以下「財団」という。)が主催するブライダルプロデューサー養成及び資格認定等のために利用します。それ以外の目的に利用することはありません。
また、取得した個人情報は、業務委託契約を締結している㈱日本コンサルタントグループ、㈱シービーティーソリューションズに預託し、利用することがあります。
・ブライダルプロデューサー必修講座の運営に関する事項
・ブライダルプロデューサー認定試験等の実施に関する事項
・ブライダルプロデューサーの資格認定及び登録並びに更新に関する事項
※但し、本人の勤務先より問い合わせがあった場合、受講又は認定に関する情報を提供します。

２．個人情報に関するお問合せについて
財団が保有する個人情報について、本人及び本人が所属する企業の管理部門に対し、必要、かつ、合理的な範囲内で開示等のお問合せに応じます。但し、合否判定及び採点結果にかかわる情報のお問合せには一切お答えできませんので、予めご了承ください。

＜問合せ先＞　一般財団法人冠婚葬祭文化振興財団
ブライダルプロデューサー資格制度 運営事務局
〒105-0003 東京都港区西新橋一丁目18番12号 COMS虎ノ門ビル
℡：０３－６２７３－３９３０

ブライダルプロデュ―サー必修講座・申込と受講内容

■受 講 料　３０，８００円（税込）

■受講期間　約３ヶ月間（１０月１日～１２月２１日）

■申込方法　企業担当者は試験サイトにログインして受講用バウチャーを購入し、受講者にバウチャーを配布してください。受講者もまた、ログインの上、通信講座の申込をしてください（企業担当者が本人に代わって代理ログインして申込することもできます）。申込書によるFAX申込は昨年迄で終了致しました。

試験サイト　https://cbt-s.com/examinee/examination/zengokyo_05.html

■支払方法　企業担当者は試験サイトで受講用バウチャーを購入しますと、請求書が発行されます。請求書に従って、送金手続きをしてください（財団の口座には送金しないでください）。

■資格要件　受講資格は業務経験等に応じて次のとおりとなっています。

１．ブライダルプロデューサー必修講座・チーフ級

①全互協に加盟する正会員、準会員、賛助会員として加盟する企業、又はそのグループ企業に勤務していること。

②前号の企業に連続して１年以上勤務していること。

２．ブライダルプロデューサー必修講座・マスター級

①婚礼業務として５年以上の経験を有すること。

②ブライダルプロデューサーチーフ級資格を既に取得していること。

※ 受講資格における婚礼業務経験及び勤続年数は、当該年度認定試験日の属する月の前月末日（3月末現在）から遡って起算して下さい。

※ 財団により認められた婚礼業務に関する専門学校の卒業見込者又は既卒者は、業務経験日数を最大で１年間まで算入し、必要業務経験の条件を満たすことができます。

＜婚礼業務の定義＞

ブライダルプロデューサー資格制度において、次の業務を婚礼業務と定義する。

（１）予約業務

予約段階から挙式・披露宴前日までの顧客管理、婚礼全般にわたるセールスとコンサルティング・プロデュース業務。その他予約段階で必要とされる業務。

（２）施行業務

挙式・披露宴当日の各種サービス（会場設営、会場管理、司会進行、飲料サービス、介添え、来賓応対等）の業務。

（３）その他

挙式・披露宴後のアフターフォロー、新規顧客の開発業務に至る企画、営業、広告宣伝業務。

■受講プログラムの内容

①テキスト学習

テキストは、申込受付期間（9月30日）終了後に配送されます。試験サイトから入金確認後のメールが届いた際、「２週間程度で順次ご配送します」の表記があっても誤り(デフォルト仕様の為)ですのでご注意ください。テキストが到着しましたら熟読の上、学習を開始してください。

②WEBによる理解度確認テスト（実施期限：2025年12月21日）

テキストの理解度をチェックするWEB確認テストは、10月1日から実施できるようになります。WEB確認テストを実施する場合は、申込時に登録したメールアドレス宛に届く受講案内メールに記載されているログインID・パスワードで受講者専用サイトにログインしてください。操作方法については、操作説明書をご参照ください。

12月21日までに３単元すべてのWEB確認テストに合格することが、本講座の修了要件となっています。不合格になっても何度でも受けられますので、テキストを復習しながら合格するまでチャレンジしてください。

➢ 本講座申込手続き、テキスト送付に関する問い合わせ

CBTソリューションズ 受験サポートセンター

TEL：03-5209-0553（8:30～17:30 ※年末年始除く）

https://hw.cbt-s.info/inquiry/user/inquiry/2　**試験サイトhttps://cbt-s.com/examinee/**

➢ 本講座の受講内容および受講方法全般

日本コンサルタントグループ ラーニングサポートセンター

TEL：03-3565-3729（9:30～15:30 ※土日祝日・年末年始除く） learning-center@niccon.co.jp

ブライダルプロデュ―サー必修講座・チーフ級の受講

ようやく仕事にも慣れた入社１年以上の方を対象とした講座です。とはいっても、新入社員研修のレベルとは全く異なります。現場で中心的な役割を果たすのに必要な項目を盛り込み、知識レベルでは主任クラスの内容で構成されています。早い時期から正しい基礎理論をしっかり身に付け、業務経験を重ねるのが、「人」づくりの第１歩です。

－e ラーニングサイト－　試験手続きとは別のサイトです。

下記の URL にアクセスし、メールにて通知されたログイン ID/初期パスワードでログインします。（URL は、パソコン・タブレット・スマートフォン共通です。）

【チーフ級・マスター級共通】

https://bridalproducer.azurewebsites.net/jukou/

サイト内の操作については、受講者専用サイト操作説明書をご覧ください。

－カリキュラム（学習内容）－

【スケジュール】

［第１単元］　接遇サービスの基本：編

■接遇とマナー（ブライダルスタッフとしての心構え）

・接遇マナー　・テーブルマナー入門　・ビジネスマナーの基本

■カスタマーサービス

・カスタマーサービスの基本　・話法・トーク技術　・コミュニケーションツール（ブログ・SNS）　・クレーム　・サービス力とホスピタリティ

■ブライダルにまつわる法律と基礎知識

・定義と法律　・出欠ハガキ・熨斗袋・袱紗の取扱い　・贈答マナー他

－１クール－
《学　　習》
▼
《Webテスト
解答入力》
▼
《復　　習》

▽

［第２単元］　婚礼の歴史・結納・挙式：編

■婚礼史

・わが国（日本）の婚礼　・ヨーロッパの婚礼　・衣裳に見る婚礼史

■婚約・結納の形態

・婚約式・結納・しきたり　・結納の形式と留意点

・現在における結納の在り方

■挙式の形態

・神前式　・キリスト教式　・仏前式　・人前式

－２クール－
《学　　習》
▼
《Webテスト
解答入力》
▼
《復　　習》

▽

［第３単元］　披露宴の実務：編

■披露宴に関する基礎知識

・披露宴の予約受付とスタイル決定　・披露宴の進行　・料理、飲料

■披露宴のプロデュース

・会場設営　・衣裳、美容、着付・装花　・司会、音響、照明による演出

・記録写真、ビデオ撮影　・演出の企画

■ブライダルセールスに関する基礎知識

・ブライダルセールス　・セール力の強化　・セールスの促進他

－３クール－
《学　　習》
▼
《Webテスト
解答入力》
▼
《復　　習》

▽

★ テキスト教材は９月下旬頃より、配布を開始致します
（受講料の納付とお申込を確認した方から順次発送します）。

－ 12月 －
Webテスト
修了
▼
修了証発行

▽

★ わずかな時間を有効に使って、無理なくスキルアップ
★ Webテストにより学習成果を確認しながら進められます。

－1～3月－
認定試験

▽

★ 認定試験にテキストの持込は出来ません。
この期間にしっかり学習しましょう！

合格証
ID カード
発　　行

ブライダルプロデューサー必修講座・マスター級の受講

既に現場スタッフの中心的存在で、将来、式場支配人など婚礼部門の管理職ポストに就かれる方のための講座です。従って内容は、重要ポストに就くまでに身に付けておきたい知識、実践理論などに重点を置いて構成されています。重要なポストに就けば、内容より結果が求められ、今何が流行っているかよりどうやって常にニーズを把握するか、最新情報を収集出来るか、その対策などが課題となります。将来、その課題を克服するのに役立つ知識を本講座で学習します。

－e ラーニングサイト－ 試験手続きとは別のサイトです。

下記の URL にアクセスし、メールにて通知されたログイン ID/初期パスワードでログインします。（URL は、パソコン・タブレット・スマートフォン共通です。）

【チーフ級・マスター級共通】

https://bridalproducer.azurewebsites.net/jukou/

サイト内の操作については、受講者専用サイト操作説明書をご覧ください。

－カリキュラム（学習内容）－

［第１単元］　顧客満足・顧客管理：編

■顧客満足
・顧客価値経営とサービスの在り方　・顧客データ管理の方法
・新規顧客開発

■コンサルティング・セールス
・提案型のセールス　・セールスの基本姿勢と手法　・連携と調整力

■クレーム対応
・クレーム対応とは　・クレームの事例と対応方法　・企業の危機管理

［第２単元］　営業戦略：編

■ブライダルマーケットとマーケティングの基礎
・ブライダルマーケットの現状と今後　・マーケティングの定義と基本概念
・マーケティング基本用語

■マーケティング活動の準備
・ミッションの定義からポジショニングまで　・マーケティングミックス

■ブライダルマーケティングの実践
・集客プロセス　・コンセプトワークと商品開発　・数値化の重要性

［第３単元］　運営管理：編

■人材育成
・人材の活かし方　・人事評価と組織管理　・メンタルヘルスケア

■職場づくりと組織管理
・管理者の役割とヒューマンスキル　・パートナーシップ　・法令、法規

■計数管理と施設管理
・企業経営と計数管理　・損益分岐点分析　・施設管理
・建物の基礎知識　・施設のコスト管理

【スケジュール】

－１クール－
《学　　習》
▼
《Webテスト
解答入力》
▼
《復　　習》

▽

－２クール－
《学　　習》
▼
《Webテスト
解答入力》
▼
《復　　習》

▽

－３クール－
《学　　習》
▼
《Webテスト
解答入力》
▼
《最終課題へ》

▽

－　１月　－
Webテスト修了
修 了 証 発 行

▽

－1~3月－
オンデマンド講習
認 定 試 験

▽

合　格　証
ID ｶｰﾄﾞ発行

NEWS‼

講習会が変わります。

従来の講習会はオンライン（ライブ）でしたが、オンデマンドによる受講に変わります。オンラインでは、日時の指定がありましたが、オンデマンドへの移行で、一定期間中の視聴が可能になり、受験者にとっては便利になります。

★ テキスト教材は９月下旬頃より配布を開始致します（受講料の納付とお申込を確認した方から順次発送します）。

★ わずかな時間を有効に使って、無理なくスキルアップ
★ Webテストにより学習成果を確認しながら進められます。

★ 認定試験にテキストの持込は出来ません。この期間にしっかり学習しましょう！

ブライダルプロデューサー認定試験の概要

1

－■□■□■新規試験と資格の取得について■□■□■－

財団の通信教育（必修講座）を受講して頂き、修了後（修了証発行）、財団より受験資格を有している方には案内のメールを送付しますので、受験希望者は企業担当者を通して受験手続きしてください。認定試験を受験し合格すると、当該資格の認定証及びＩＤカードが交付されます。

試験方法　インターネット経由で配信する試験形式、CBT（Computer Based Testing)で実施（テキスト・教材の持込不可）

受 験 料　①チーフ級　１３，２００円（税込）
②マスター級１６，５００円（税込）

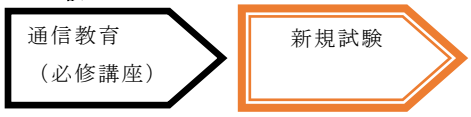
対　　象　（受験する級の）ブライダルプロデューサー必修講座の修了者（過去の必修講座修了者も受験可能です。）

試験内容　（各級とも）1単元60分の試験について3単元全て受験（60分×3）すること。3単元分手続きが必要☞ P.8の7･8

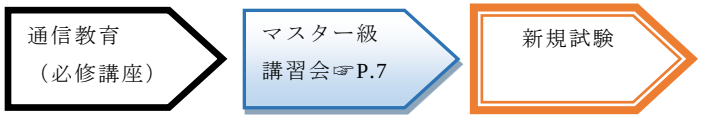
試験手続　CBT試験の手続きは、企業担当者によるバウチャー購入と受験者へのバウチャー配布に続き、受験者によるバウチャーを使用した受験（会場、日時の予約）手続きが必要です。1日で3単元受けても、異なる日時や会場で受けても構いません。但し、同日に連続で受ける場合、試験会場では、1つの単元の試験が終了したら退出し、次の単元の試験手続きをする必要があります。
※ 通信教育修了後、修了者へ受験案内を送付します。（過去の必修講座修了者にも送付しますが、最長で５年間までとなります。案内は終了しても受験は可能です。）

資格取得の流れ

①チーフ級



②マスター級



2

－■□■□■資格の取得後について■□■□■－

【更新】　**①チーフ級**・・・更新はありません
②マスター級・・・有効期間５年で更新期が到来します。更新時期に以下の2つから選択ができます。
１．更新手続きをする（試験サイトで更新手続き⇒更新料税込6,600円、講習会受講必須）
２．グランドマスター級を受験する　受験料16,500円（税込）

グランドマスター級を受験し不合格の場合でも、講習会を欠席せず受講すればマスター級は更新されます。

3

試験と更新に関する手続きの詳細は
① 12月下旬送付予定の「試験・更新のご案内」（企業担当者宛に送付）

② 1月10日前後に送付予定「資格試験案内」（必修講座修了者、受験資格者宛に送付）
にてご確認ください。（本文書は通信教育に関する案内につき、試験や更新の詳細は割愛しております）

ブライダルプロデューサー資格認定試験

ブライダルプロデューサー資格認定試験は、一般財団法人冠婚葬祭文化振興財団（以下「財団」という。）が主体となり実施する。

1．試験区分

ブライダルプロデューサー資格認定試験は、チーフ級対象の試験とマスター級対象の試験、グランドマスター級試験に区分して実施する。

2．受験資格

（1）チーフ級

次の条件を全て満たす者に対し受験資格を認めるものとする。

一、全互協に正会員、準会員又は賛助会員として加盟する企業に勤務していること。

二、前項の条件を満たす企業に在職し、連続して1年以上経過していること。

（婚礼業務に関する専門学校在学期間の算入）

財団により認められた専門学校に在学し受験する年に卒業見込である者又は同校の既卒者については、専門学校在学期間を算入しこの条件を満たすことが出来るものとする。

但し、申請時に在学校の卒業見込証明書又は卒業証明書を添付することの出来る者に限る。

三、財団が指定する研修プログラム（必修講座）を修了していること。

四、事前に当該受験申請を財団、又は財団の委託する業者へ行い受理されていること。

（2）マスター級

次の条件を全て満たす者に対し受験資格を認めるものとする。

一、全互協に正会員、準会員又は賛助会員として加盟する企業に勤務していること。

二、婚礼業務（予約業務及びサービス業務）として5年以上の経験を有すること。

（経験年数の取扱いについて）

経験年数とは婚礼業務を恒常的に遂行している期間をいい、期間は連続して5年間であっても、通算して5年間であっても差し支えない。経験年数の算出に当たっては、受験日の属する月を基準月として遡って算出する。但し、事業主の証明がない場合は経験年数として認めない。

（婚礼業務に関する専門学校在学期間の算入）

財団により認められた専門学校の既卒者は専門学校在学期間を最大1年間まで算入し、この条件を満たすことが出来るものとする。但し、申請時に卒業証明書を添付することの出来る者に限る。

三、財団が指定する研修プログラム（必修講座）を修了していること。

四、既にブライダルプロデューサーチーフ級資格を取得していること。

五、事前に当該受験申請を財団、又は財団の委託する業者へ行い受理されていること。

（3）グランドマスター級

マスター級の更新期（有効期間5年）以降、マスター級が有効な状態（失効していない）であれば受験資格を認めるものとする。

＜婚礼業務の定義＞

ブライダルプロデューサー資格制度の受験資格において次の業務を婚礼業務と定義する。

・予 約 業 務	新郎新婦との婚礼についての予約及び管理、婚礼全般に亘るセールスとコンサルティング及びプロデュース業務、それに付随し関連する業務全般。
・サービス業務	挙式・披露宴当日の各種サービス（会場管理、会場設営セッティング、飲料サービス、介添え、クローク、ロビー係、配車、会計等）の業務、それに付随し関連する業務全般。

3．受験の申請等

原則として、ブライダルプロデューサー資格試験は、財団が実施する研修プログラムと一体となって行うものとする。したがって、申請は研修プログラムと連動するものとし、その研修プログラムが修了次第受付を開始する。試験案内は既に研修を終了し、かつ、未だ試験に合格していない全ての者に対し送付するものとする。

4．更新制度について

マスター級、グランドマスター級は更新制度がある。マスター級、グランドマスター級は5年の有効期限に際し、更新手続きにて更新される。

5．マスター級講習会

マスター級新規受験、マスター級更新者、グランドマスター級新規受験者、グランドマスター級更新者のための講習会をオンデマンドで1～3月の定めた期間に実施する。マスター級の取得、マスター級の更新、

グランドマスター級の取得、グランドマスター級の更新にあたり、マスター級講習会の受講は必須要件とする。

６．認定試験の範囲

（１）チーフ級認定試験

実際に顧客に接する際必要となる接遇サービスと婚礼業務を一通りこなせる程度の知識、並びに各部署で中心的な役割を担うスキルを身に付けることを目的とし、当該必修講座テキストをその範囲とする。

（２）マスター級認定試験、グランドマスター級認定試験

十分な業務経験を有し、将来、式場支配人又は婚礼部門の管理職ポストになる人材を対象として、顧客管理、情報分析、企画力・プレゼンテーション、式場運営などステップアップに必要な知識とスキルを身に付けることを目的とし、当該必修講座テキストをその範囲とする。

７．試験内容

試験には、テキスト教材、資料等の持込を一切禁止する。試験中、試験監督者により持込が確認された場合、その試験を無効とすることが出来るものとする。

（１） チーフ級：単元ごとにＣＢＴ方式試験を行う。試験時間は、１単元につき６０分の合計１８０分とする。

（２） マスター級：単元ごとにＣＢＴ方式試験を行う。試験時間は、１単元につき６０分の合計１８０分とする。

（３） グランドマスター級試験：ＣＢＴ方式試験を行う。試験時間は、６０分とする。

８．配点及び採点基準

（１）チーフ級

合格の基準：合計得点が７０％以上（合計２１０点以上）であること。但し、各単元の得点が５０点を下回らない。なお、試験において一部合格は認めない。

第１単元「接遇サービスの基本」・・・１００点

第２単元「婚礼（挙式）の実務」・・・１００点

第３単元「披露宴の実務」・・・・・・１００点　　合計３００点満点

（２）マスター級

合格の基準：各単元とも７０％以上の得点（各単元７０点以上、かつ、合計２１０点以上）であること。なお、試験において一部合格は認めない。

第１単元「顧客満足・顧客管理」・・１００点

第２単元「営業戦略」・・・・・・・１００点

第３単元「運営管理」・・・・・・・１００点　　合計３００点満点

（３）グランドマスター級試験

合格の基準：合計得点が７０％以上であること。

「顧客満足・顧客管理」、「営業戦略」、「運営管理」　　１００点満点

９．試験の受験

チーフ級は毎年１～３月末日迄、マスター級、グランドマスター級は、マスター級講習会受講以降３月末日迄の期間に受験（ＣＢＴ方式）するものとする。

10．合否の判定

合否の最終判定は財団が行い、財団の理事長が認定するものとする。合否の結果は、試験日より３ヶ月以内に試験サイト（マイページ）を通じて通知する。

11．資格取得者の異動に関する届出

財団は、ブライダルプロデューサー資格認定試験合格者の氏名、連絡先住所等を取得日現在で登録する。以後、この情報に異動があった場合は、取得者は財団、または財団が委託する業者に登録変更の届出を行わなければならない。

財団は、今後ブライダルプロデューサー資格制度を改正した際に、全ての資格取得者にその旨通知する。なお、通知に当たっては、登録されている住所等へ送付することにより通知したものとみなす。

12．ブライダルプロデューサーのシンボルマーク

右記のマークをブライダルプロデューサー資格制度のシンボルマークと定める。財団は、資格取得者以外にこのマークを使用することを認めない。（資格取得者は名刺等への印刷も可）

※ マークにある２つのリングはお客様である新郎新婦を表し、婚礼という儀式を経て２人を結ぶことがブライダルプロデューサーの使命であることを象徴しています。



13．認定証とＩＤカード

合格者には、財団（委託業者）より認定証とＩＤカードを交付する（5月下旬～6月上旬頃を予定）。